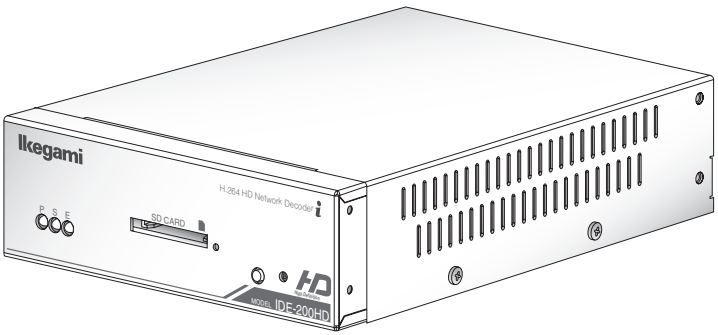
取 扱 説 明 書

（ 導 入 編 ）

H.264 HDネットワークデコーダ

MODEL

IDE-200HD



eco products
Ikegami

Ikegami
池上通信機株式會社

安全上のご注意（必ずお守りください。）

安全に正しくお使いいただくために

ご使用の前にこの「安全に正しくお使いいただくために」と「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになった後はいつでも見られる所に保管してください。

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

•お買い上げになった機器に当てはまらない注意事項もありますが、ご了承ください。

⚠ **警告**	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ **注意**	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

	△記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。 図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。
	⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。 図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。 図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

安全上のご注意（必ずお守りください。）

使用上の注意

⚠ 警告

●本機のケース・裏パネル等をはずさない！
内部には高圧の部分があり、感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店または営業マンにご依頼ください。

●本機の上に水などの入った容器を置かない！
こぼれて中に入ると、火災・感電の原因になります。

●本機の上に小さな金属物を置かない！
中に入ると、火災・感電の原因となります。

●表示された電源電圧以外は使用しない！
火災・感電の原因となります。

●本機に水が入ったり、ぬらしたりしない！
火災・感電の原因になります。雨天・降雪中・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。

●本機の開口部から金属物や燃えやすいものなどの異物を差し込まない！落とし込まない！
火災・感電の原因となります。

●電源コードを傷つけない！加工しない！無理に曲げない！ねじらない！引っ張らない！加熱しない！
コードが破損して火災・感電の原因となります。

●本機を改造しない！
火災・感電の原因となります。

●風呂、シャワー室などの水場では使用しない！
火災・感電の原因となります。

●雷が鳴り出したら、同軸コネクタ／ケーブルや電源プラグに触れない！
感電の原因になります。

●指定された消費電力（W）を越える装置は接続しない！
火災の原因となります。本機のACアウトレットが供給できる電力(W)はACアウトレット付近または取扱説明書に表示してあります。

安全上のご注意（必ずお守りください。）

設置について

⚠ 警告

●不安定な場所に置かない！
落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。

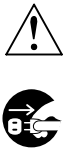
●電源コードの上に重いものを置かない！本機の下敷きにしない！
コードが傷ついて、火災・感電の原因になります。コードの上を敷物などで覆うと、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがあります。

●水場に設置しない！
火災・感電の原因となります。

●指定された機器以外とは接続しない！
火災・感電の原因となります。

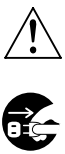
●本機の固定は工事専門業者に依頼を！
本機を固定する場合は、指定された方法できちんと固定しないと、落ちたり、倒れたりして、火災・感電・けがの原因になります。特に、壁や天井に固定する場合は、必ず工事専門業者にご依頼ください。なお、取付け費用については、販売店または営業マンにご相談ください。

異常時の処理について



●煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態の場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認して、販売店または営業マンに修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

●本機の内部に水などが入った場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。販売店または営業マンにご連絡ください。



●本機の内部に異物が入った場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。販売店または営業マンにご連絡ください。

安全上のご注意（必ずお守りください。）

異常時の処理について

⚠ 警告

●本機が故障した場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。販売店または営業マンに修理をご依頼ください。

●本機を落としたり、ケースが破損した場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。販売店または営業マンにご連絡ください。

●電源コードが傷んだ（芯線の露出・断線など）場合は、交換を依頼する！

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。販売店または営業マンに交換をご依頼ください。

使用上の注意

⚠ 注意

●本機に乗らない！

倒れたり、こわれたりしてけがの原因になることがあります。

●本機の上に重いものを置かない！

バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因になることがあります。

●移動させる場合は、必ず電源スイッチを切り、プラグを抜き、機器間の接続ケーブルをはずす！

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

●長期間使用しないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜く！

火災の原因となることがあります。

安全上のご注意（必ずお守りください。）

使用上の注意

⚠ 注意

●**専用ACアダプタ以外は使用しない！**
定格外のACアダプタを使用すると、火災・感電の原因になることがあります。

設置について

●**湿気やほこりの多い場所に置かない！**
火災・感電の原因となることがあります。

●**調理台や加湿器のそばなど油煙や湿気が当たる場所に置かない！**
火災・感電の原因となることがあります。

●**本機の通風孔をふさがない！**
通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような使い方はしないでください。
本機を仰向けや横倒し、逆さまにする。風通しの悪い狭い所に押し込む。じゅうたんや布団の上に置く。テーブルクロスなどを掛ける。

●**電源コードを熱器具に近づけない！**
コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

●**電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない！**
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。

●**濡れた手で電源プラグを抜き差ししない！**
感電の原因となることがあります。

安全上のご注意（必ずお守りください。）

お手入れについて

⚠ 注意

●お手入れの際は安全のため、スイッチを切り電源プラグを抜く！
感電の原因となることがあります。

●1年に一度くらいは、販売店または営業マンに内部の掃除の相談を！
本機の内部にほこりがたまったまま使用し続けると、火災・故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、掃除費用については販売店または営業マンにご相談ください。

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

目次

ページ

安全上のご注意 ⚠ 警告

安全上のご注意 ⚠ 注意

目次

1. はじめに 1
   1-1. 取扱い上の注意 1
   1-2. 付属品をご確認ください 2
   1-3. サードパーティー製ソフトウェアのライセンスについて 2
   1-4. フリーソフトウェアのソースコードの頒布について 2
   1-5. 本機の用途制限 3
2. 概要 4
3. 特長 4
4. 各部の名称と機能 5
   4-1. フロントパネル 5
   4-2. リアパネル 6
5. 本機を設定する　PCの設定 7
6. 本機を設定する　本機の電源を入れる 10
   6-1. ACアダプタで電源を供給する 10
   6-2. 端子台2から電源を供給する 10
   6-3. PoEで電源を供給する 11
7. 本機を設定する　本機とPCを接続する 12
8. 本機を設定する　IPアドレス他の設定 13
9. 設置する　LANケーブルの接続 14
   9-1. 同じネットワーク内に設置する場合 14
   9-2. 異なるネットワーク間に設置する場合 15
   9-3. インターネットやWANを使用して離れた場所に設置する場合 16
10. 設置する　映像／音声の接続 17
   10-1. SDI OUTの接続 17
   10-2. アナログ音声出力の接続 17
11. 設置する　I/O端子の接続 18
12. 設置する　RS-485/RS-232Cの接続 19
   12-1. RS-485の接続 19
   12-2. RS-232Cの接続 19
13. 故障かな？と思ったら 20
14. 仕様 21
15. 外観図 22
16. 保証とアフターサービス 23

1. はじめに

このたびは本機をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

本機の機能を十分に理解して頂くため、必ずご使用の前にこの取扱説明書をお読み頂き、正しくお使いくださいますようお願いいたします。

この取扱説明書は導入編として、本機の概要と設置について説明しています。本機の設定の詳細については、取扱説明書（応用編）をご覧ください。

取扱説明書（応用編）は以下のURLからダウンロードできます。

URL　http://www.ikegami.co.jp/products/download/security.html

1-1. 取扱い上のご注意

取扱い上のご注意

衝撃や振動は故障の原因となりますので取扱いには十分ご注意ください。

1．設置場所と取扱いについて

◇設置工事の際は、必ず機器に電源を供給せずに行ってください。
◇ケースは絶対に開けないでください。内部には精密部品が入っており、故障や事故の原因になります。
◇周囲温度は定格内、非結露の場所で使用してください。
◇本体の通風孔をふさいだり、覆ったりしないでください。
◇電源電圧は定格内で使用してください。
◇衝撃や振動は、キズや故障の原因になりますので、取扱いには注意してください。
◇直射日光や暖房などの強い熱のあたる場所には設置しないでください。
◇強力な磁界や強い電波のある場所には設置しないでください。
◇本機をラジオ・テレビなどの無線機に隣接して設置されますと、受信障害の原因となる場合があります。
◇電源を入れたまま本機を移動させないでください。

2．免責事項

◇以下の事象に関して弊社は一切の責任を負わないものと致します。
①他社の機器との接続により生じたシステム障害・事故・故障
②誤使用や不注意による事故・故障
③弊社が認めない機器の分解・修理
④本機による監視映像の第三者による不正使用とそれにより生じる被害・損害
⑤設定内容の消失
⑥その他、本機に関連して直接または間接的に発生した被害・損害

3．著作権、個人情報保護について

◇著作権を有する映像や個人情報保護に相当する映像のお取扱いには、十分注意してください。

1-2. 付属品をご確認ください

	数量
◇ACアダプタ	1
◇ゴム足	4
◇取扱説明書（導入編）	1
◇保証書（本書内）	1

1-3. サードパーティー製ソフトウェアのライセンスについて

本製品は、サードパーティ製のソフトウェアをソフトウェアライセンスの使用許諾に従って使用しています。各ソフトウェアのライセンスは、それぞれのソフトウェアに適用されるもので、本製品のソフトウェア全体に適用されるものではありません。

本製品で使用しているサードパーティー製のソフトウェアには、下記のライセンスに基づき使用許諾されているものがあります。

* GNU General Public License Version 2 (GPL)
  http://www.gnu.org/licenses/old-licenses/gpl-2.0.html

* GNU Lesser General Public License Version 2.1 (LGPL)
  http://www.gnu.org/licenses/old-licenses/lgpl-2.1.html

* OpenSSL License
  http://www.openssl.org/source/license.html
  This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)

* Original SSLeary License
  http://www.openssl.org/source/license.html
  This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)

ライセンスの本文は、取扱説明書（応用編）にも掲載してあります。

1-4. フリーソフトウェアのソースコードの頒布について

本製品で使用している、GPL/LGPLソフトウェアの入手を希望される場合は、弊社の営業にお問い合わせください。

ライセンスにしたがい、実費にてご提供いたします。

1-5. 本機の用途制限

本機は「個人的かつ非商業的用途に関するVC-1およびAVC/H.264特許ポートフォリオライセンス」により用途が規制されています。
これに従い、本機は個人的な用途、または営利を目的としない用途に限ってお使い下さい。
詳しくは

http://www.mpegla.com

をご参照下さい。

参考：個人的かつ非商業的用途に関する VC-1 および AVC/H.264 映像で許される行為

(1) 映像を個人的な用途、または営利を目的としない用途に限って VC-1 および AVC/H.264 にエンコード（符号化）すること。

(2) 個人的な用途、または営利を目的としない用途に限ってエンコード（符号化）されたか、許諾を得た提供者より入手した VC-1 および AVC/H.264 映像をデコード（復号）するために使用すること。

- Microsoft、Windows XP、Internet Explorerは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Intel Pentiumは、米国およびその他の国におけるインテルコーポレーションまたはその子会社の登録商標または商標です。
- その他、本文中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。
- 本文中では®、™は省略しています。
- 本取扱説明書では、Microsoft Corporationのガイドラインに従って画面写真を使用しています。

2. 概要

本機は、H.264 HDネットワークカメラ／ネットワークエンコーダで圧縮されネットワーク配信された映像と音声を伸張し、HD-SDI/SD-SDIのデジタル映像とアナログ音声またはエンベデッドオーディオ信号を出力するPoE対応のネットワークデコーダ（ボックスタイプ）です。HDネットワークエンコーダとの対向接続でHDコーデックとしても使用できます。

3. 特長

（1）高画質対応

H.264でエンコードされたフルHD（1080i）の高画質な映像をデコードしてHD-SDIで出力し、モニタに表示できます。

（2）音声機能

AAC-LCでエンコードされた音声を、SDIエンベデッドオーディオおよびアナログステレオ音声で出力することができます。

（3）最大60台カメラ登録可能

本機1台でネットワークカメラ／エンコーダを最大60台まで登録し、切り替えて表示することができます。

（4）自動再接続対応

ネットワーク障害などでネットワークカメラ／エンコーダとの通信が途切れてしまっても、再接続して映像・音声の受信を再開することができます。

（5）I／O機能

本機と接続中のネットワークカメラ／エンコーダの間でネットワークを介して接点信号の受け渡しができます。

（6）外部機器制御機能

ネットワーク経由で受信した制御データをRS-232C、RS-485で出力し、外部機器を制御することができます。また、外部機器からRS-232C、RS-485で入力された制御データをネットワーク経由で送信することもできます。

（7）保守

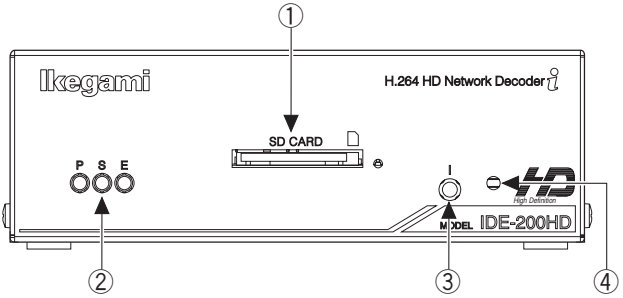
ネットワーク経由にて、本機のソフトウェアバージョンアップや自己診断による保守をすることができます。

（8）PoE対応

電源を取りにくい場所などではPoE対応のHUBなどからイーサネットケーブルを経由して電源供給することができます。

4. 各部の名称と機能

4-1. フロントパネル



①SD CARD ..... SDカードを挿入できます。SDHCカードにも対応しています。
（メンテナンス用）

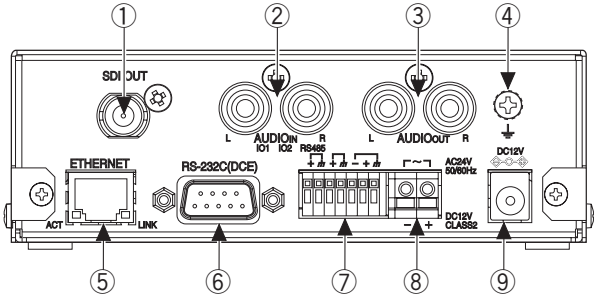
②LED表示

P（緑） ..... 電源がONの時に点灯します。
S（橙） ..... 本機が動作している時に点灯または点滅します。
E（赤） ..... エラー発生時に点灯または点滅します。

③IP初期化スイッチ ..... 初期化モード中に押すと、ネットワークの設定を初期設定に戻すことができます。

④全設定初期化スイッチ ..... 動作中に3秒間押し続けると、初期化モードになります。初期化モードは5秒経過すると自動的に解除されます。
初期化モード中に押すと、すべての設定を初期設定に戻すことができます。

4-2. リアパネル



① SDI OUT ..... SDI出力です。

② AUDIO IN ..... 音声を入力します。（未使用）

③ AUDIO OUT ..... 音声を出力します。

④ アース端子 ..... 安全のために接地して下さい。
（専用ネジ）

⑤ ETHERNET ..... LANケーブル（カテゴリ5e以上）を配線します。PoEに対応しています。

⑥ RS-232C ..... RS-232C通信ができます（DCE）。

⑦ 端子台1

IO1 ..... ノーマリオープンの無電圧接点入力またはオープンコレクタ出力です。
入出力設定画面で機能を設定できます。詳細は取扱説明書（応用編）をご覧ください。

IO2 ..... IO1と同様です。

RS-485 ..... 弊社のI-LAN対応機器との通信ができます。

⑧端子台2 ..... DC12VまたはAC24Vを入力します（通常は使用しません）。
PoEやACアダプタと同時に使用しないでください。

⑨電源 ..... 付属のACアダプタを接続します。
PoEや端子台2と同時に使用しないでください。

5. 本機を設定する　PCの設定

本機を設置する前に、お使いのネットワークに合わせて本機の設定を変更してください。本機の設定は、PCのインターネットエクスプローラを使って変更できます。

PCで本機と接続する前に、PCネットワーク設定を変更します。(既存のネットワークから切り離して設定してください。)

PCの設定変更についてWindows XPの画面で説明します。

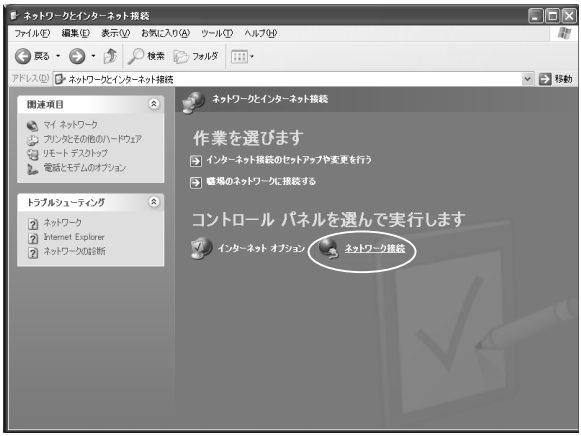
IPアドレスの設定はローカルエリア接続のプロパティから行います。

①「ローカルエリア接続」プロパティの表示

スタートボタンをクリックし、コントロールパネルをクリックします。

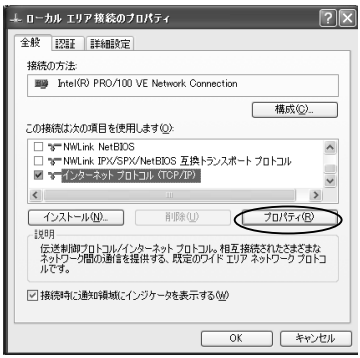
②「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。

③「ネットワーク接続」をクリックします。



④「ローカルエリア接続」を右クリックし、「プロパティ」をクリックします。

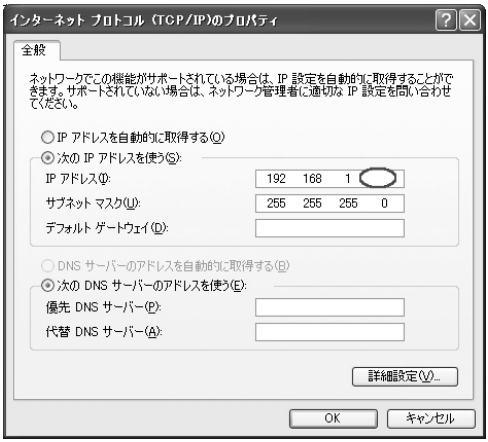
⑤「インターネットプロトコル（TCP/IP）」の表示
「インターネットプロトコル（TCP/IP）」をクリックし、「プロパティ」をクリックします。



⑥「次のIPアドレスを使う」をクリックして選択し、IPアドレスとサブネットマスクを設定します。

※本機設定後に元のIPアドレスに戻すため、現在のIPアドレスなどを控えておくことをおすすめします。

・IPアドレスを“192.168.1.○”（○は150以外）に設定してください。
・サブネットマスクを“255.255.255.0”に設定してください。



参考

弊社ネットワーク対応製品のIPアドレスの初期値は以下の通りです。

ネットワークカメラ	：192.168.1.100
ネットワークエンコーダ	：192.168.1.100
ネットワークレコーダ	：192.168.1.200

初期設定 (IDE-200HD)

URL	: http://192.168.1.150/
ユーザー名	: admin
パスワード	: 1
IPアドレス	: 192.168.1.150
サブネットマスク	: 255.255.255.0
ゲートウェイ	: 192.168.1.1
MTU	: 1454
HTTPポート	: 80
HTTPSポート	: 443

PC動作環境

本機の設定、メンテナンスを行うには、以下の条件に合うPCが必要になります。

- Microsoft Windows XP
- Internet Explorer 6.0以上
- Intel Pentium 4 2.0GHz 以上
- メモリ256MB以上（512MB以上推奨）

6. 本機を設定する 本機の電源を入れる

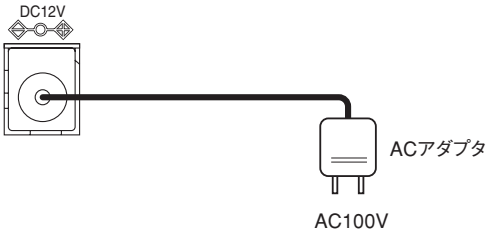
本機に電源スイッチはありません。本機は(1)ACアダプタ (2)端子台 (3)PoEの 3 種類の方法で電源を供給することができます。

電源を投入すると、LED表示P(緑)が点灯し、約40秒で動作を始めます。

6-1. ACアダプタで電源を供給する

本機にACアダプタで電源を供給する場合は下図のように接続してください。

本機にほかの方法で電源が供給されていないことを確認してから接続してください。



・付属のACアダプタを使用してください。

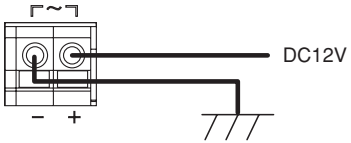
・PoEや端子台2と同時に使用しないでください。

6-2. 端子台2から電源を供給する

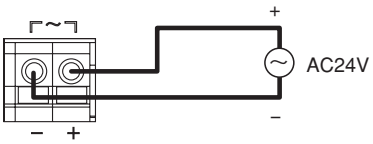
端子台2からはDC12VまたはAC24Vで電源を供給できます。本機に端子台 2 から電源を供給する場合は下図のように接続してください。

本機にほかの方法で電源が供給されていないことを確認してから接続してください。

DC12Vを供給する場合

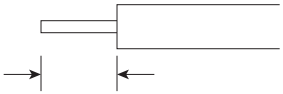


AC24Vを供給する場合



電源ケーブル

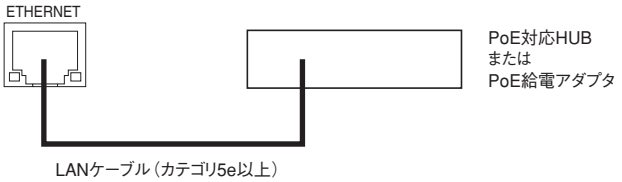
電源ケーブルは先を約10mmむいてください。接続できるケーブルの太さはAWG24～12です。



・PoEやACアダプタと同時に使用しないでください。

6-3. PoEで電源を供給する

本機にPoEで電源を供給する場合は下図のように接続してください。
本機にほかの方法で電源が供給されていないことを確認してから接続してください。



・PoEはType A/Type Bどちらにも対応しています。
・端子台2やACアダプタと同時に使用しないでください。

7. 本機を設定する 本機とPCを接続する

本機とPCを接続する場合はLANケーブルで接続してください。

インターネットエクスプローラのアドレスバーに本機のURLを入入力します。初期設定では、"http://192.168.1.150/"となります。

ポップアップウィンドウが開き、ユーザー名とパスワードを聞かれますので、管理者のユーザー名とパスワードを入力し、 OK をクリックします。初期設定では、管理者のユーザー名が“admin”、パスワードが“1”です。

ユーザー名とパスワードが正しければ、設定画面が表示されます。

8. 本機を設定する IPアドレス他の設定

PCからインターネットエクスプローラで接続すると、設定変更，メンテナンスをすることができます。

設定メニューから「IPv4」を選択すると、本機のネットワーク情報を変更することができます。

※詳細は取扱説明書（応用編）をご覧ください。

応用編は以下のURLからダウンロードできます。

URL http://www.ikegami.co.jp/products/download/security.html

●「簡単設定ツール」について

本機などの弊社ネットワーク対応製品のIPアドレスを簡単に変更できる便利なツールです。機器を設置した後からでもIPアドレスを変更することができます。

下記Webアドレスからツール（ソフトウェア）をダウンロードすることができます。ご使用前に、「簡単設定ツール」の取扱説明書（ツールバーのヘルプ）をよくお読みのうえ正しくお使いください。

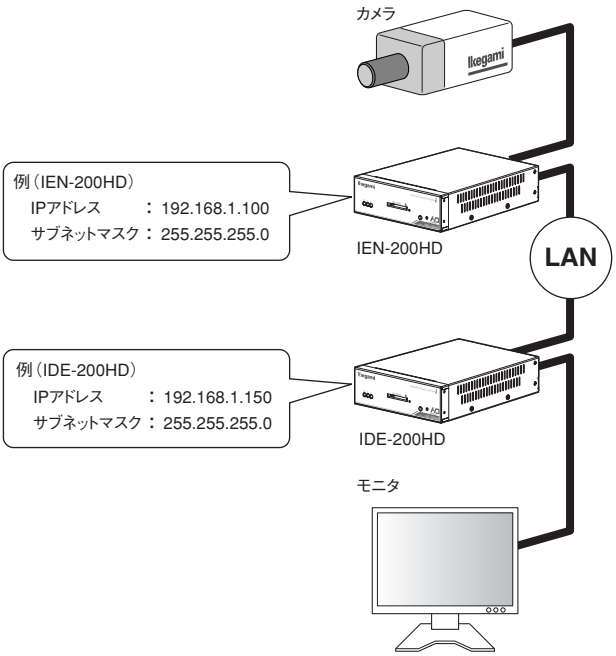
URL http://www.ikegami.co.jp/products/security/network/easy_setting_tool.html

9. 設置する LANケーブルの接続

ご注意
図で使用しているIPアドレスは設定例です。実際には、ご使用のネットワーク環境にあわせて、正しい値を設定してください。
特に、図で使用しているIPアドレスでインターネット接続しないでください。
正しい設定値は、ネットワーク管理者およびご契約されているISP（インターネットサービスプロバイダ）におたずねください。

9-1. 同じネットワーク内に設置する場合

IEN-200HDと本機を同じネットワークに設置する場合の例です。IPアドレスとサブネットマスクを正しく設定してください。

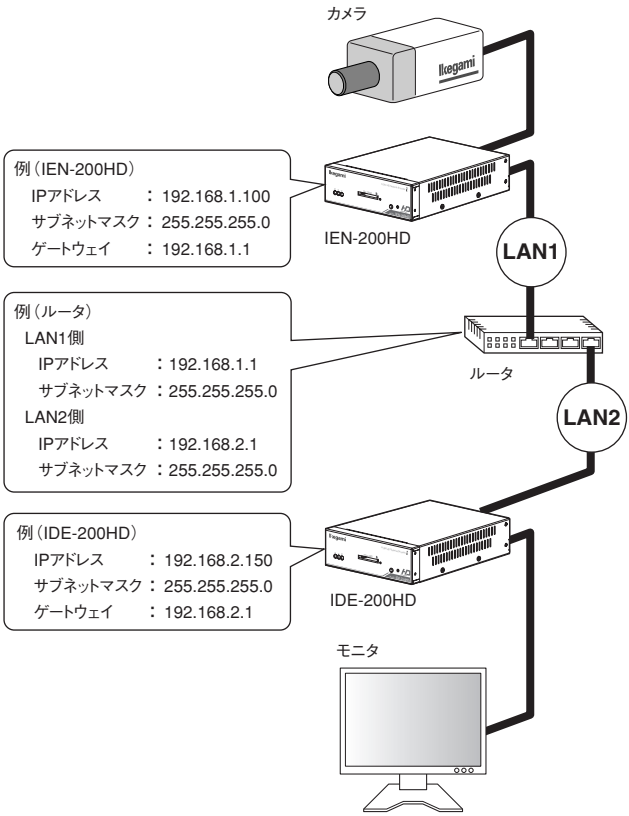


9-2. 異なるネットワーク間に設置する場合

IEN-200HDと本機を異なるネットワークに設置する場合の例です。IPアドレスとサブネットマスク、ゲートウェイのIPアドレスを正しく設定してください。

本機は映像や音声の配信・受信にRTSP (TCP)やRTP/RTCP (UDP)を使用しています。これらのプロトコルで通信できるようにルータのFirewallやポートフォワードの設定をしてください。

詳細は取扱説明書（応用編）および、お使いのルータのマニュアルをご覧ください。

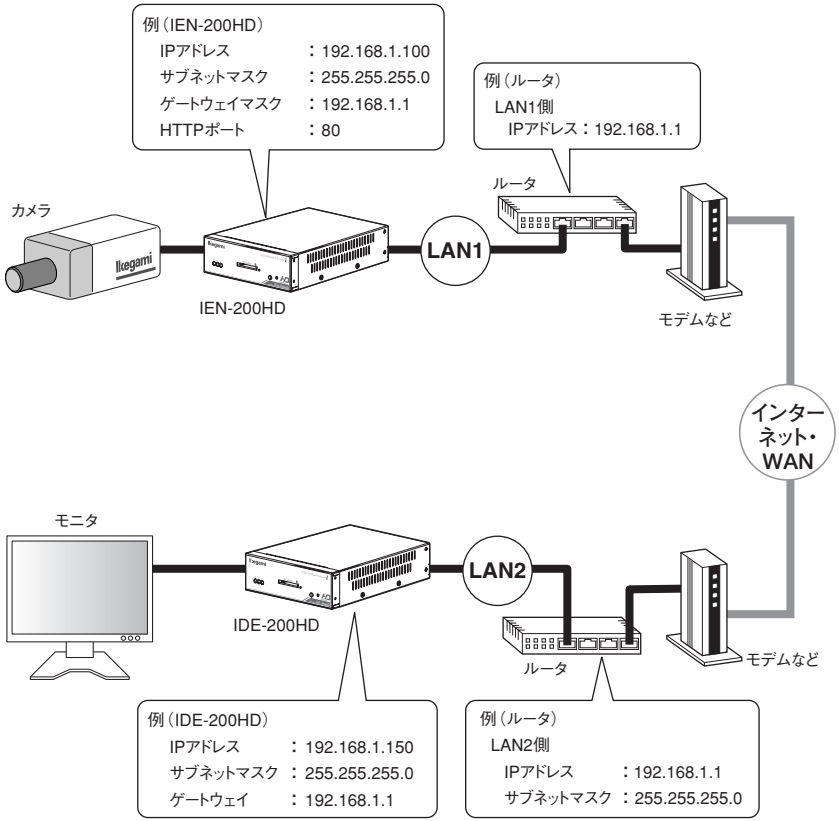


9-3. インターネットやWANを使用して離れた場所に設置する場合

IEN-200HDと本機をインターネットやWANを使用して離れた場所に設置する場合の例です。IPアドレスとサブネットマスク、ゲートウェイのIPアドレスを正しく設定してください。

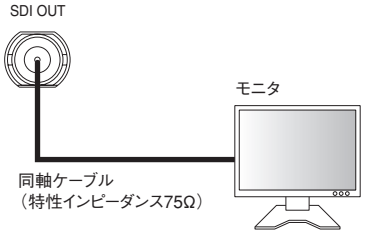
本機は映像や音声の配信・受信にRTSP (TCP)やRTP/RTCP (UDP)を使用しています。これらのプロトコルで通信できるようにルータのFirewallやポートフォワードの設定をしてください。

詳細は取扱説明書（応用編）および、お使いのルータのマニュアルをご覧ください。



10. 設置する　映像／音声の接続

10-1. SDI OUTの接続



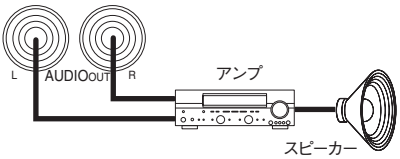
映像出力

・同軸ケーブルは特性インピーダンスが75Ωのケーブルを使用してください。
・HD-SDI (1080i59.94/50, 720p59.94/50)、SD-SDI (480i/575i)に対応しています。
・出力する映像にあわせて、フォーマット設定画面で映像フォーマットを設定してください。
・詳細は取扱説明書（応用編）をご覧ください。

音声出力（エンベデッドオーディオ）

・SDIのエンベデッドオーディオ入力に対応しています。
・基本的に、IEN-200HDでエンベデッドオーディオ入力を使用している場合は、本機でもエンベデッドオーディオ出力を使用してください。

10-2. アナログ音声出力の接続



音声出力（アナログステレオ音声）

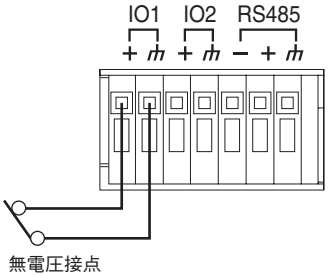
・基本的に、IEN-200HDでアナログステレオ音声入力を使用している場合は、本機でもアナログステレオ音声出力を使用してください。

11. 設置する　I/O端子の接続

端子台1のIO1、IO2は接点入力端子または接点出力端子として使用します。
端子の入力／出力は入出力設定画面で選択できます。
入出力設定画面の詳細は取扱説明書（応用編）をご覧ください。

端子は下図のように接続してください。本機に電源が供給されていないことを確認してから接続してください。

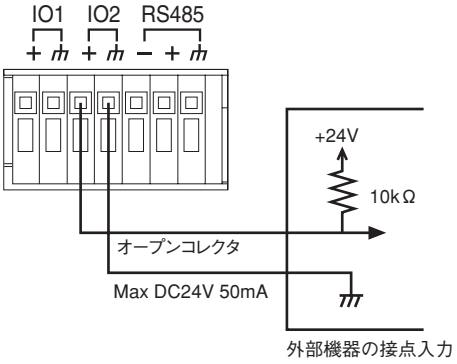
入力として使用する場合



■動作

・1500ms以上のパルス幅で入力してください。
・入出力画面で設定した機能で動作します。
・詳細は取扱説明書（応用編）をご覧ください。

出力として使用する場合

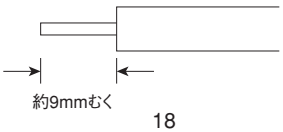


■動作

・入出力画面で設定した機能で動作します。
・詳細は取扱説明書（応用編）をご覧ください。

ケーブル

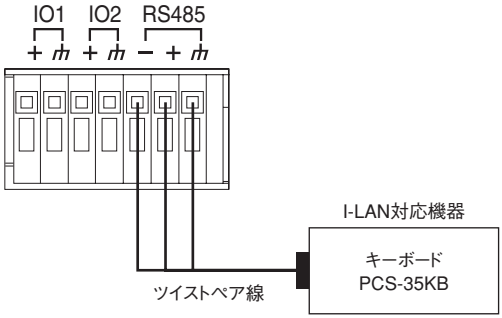
ケーブルは先を約9mmむいてください。接続できるケーブルの太さはAWG28～22です。



12. 設置する RS-485/RS-232Cの接続

12-1. RS-485の接続

端子台1のRS-485は下図のように接続してください。本機に電源が供給されていないことを確認してから接続してください。

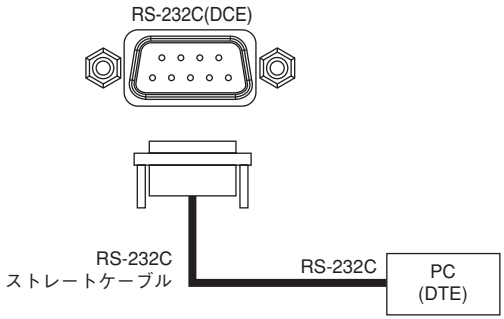


RS-485制御

・本機に接続したキーボード（PCS-35KB）などを操作して、ネットワークエンコーダに接続した弊社I-LAN対応機器や雲台などを制御することができます。
・カスタマイズによりご指定のRS-485対応機器と接続し、クライアントPCから制御することができます（有償となりますので弊社営業にご連絡お願いいたします）。
・詳細は取扱説明書（応用編）をご覧ください。

12-2. RS-232Cの接続

本機に電源が供給されていないことを確認してから接続してください。



RS-232C制御

・本機に入力されたRS-232CコマンドをLAN経由で送信し、ネットワークエンコーダに接続した外部機器を制御することができます。
・カスタマイズによりご指定のRS-232C対応機器と接続し、クライアントPCから制御することができます（有償となりますので弊社営業にご連絡お願いいたします）。
・詳細は取扱説明書（応用編）をご覧ください。

13. 故障かな？と思ったら

修理を依頼する前に、故障かな？と思ったらまず次の内容を確認してください。

症　状	確認してください	参照ページ
電源が入らない	●電源がきちんと入力されていますか？	6、10-11
	●PoEの場合、LANケーブルが本機に確実に接続されていますか？	6
PCと接続できない	●IPアドレスは正しく設定されていますか？	7-9、14-16
	●LANケーブルが外れていませんか？	6
	●HUBの電源が切れていませんか？	14-16
	●HUBと正しく接続されていますか？	14-16
LED E(赤)が点灯または点滅している	●電源供給をやめ、担当サービスマンへ連絡してください。	

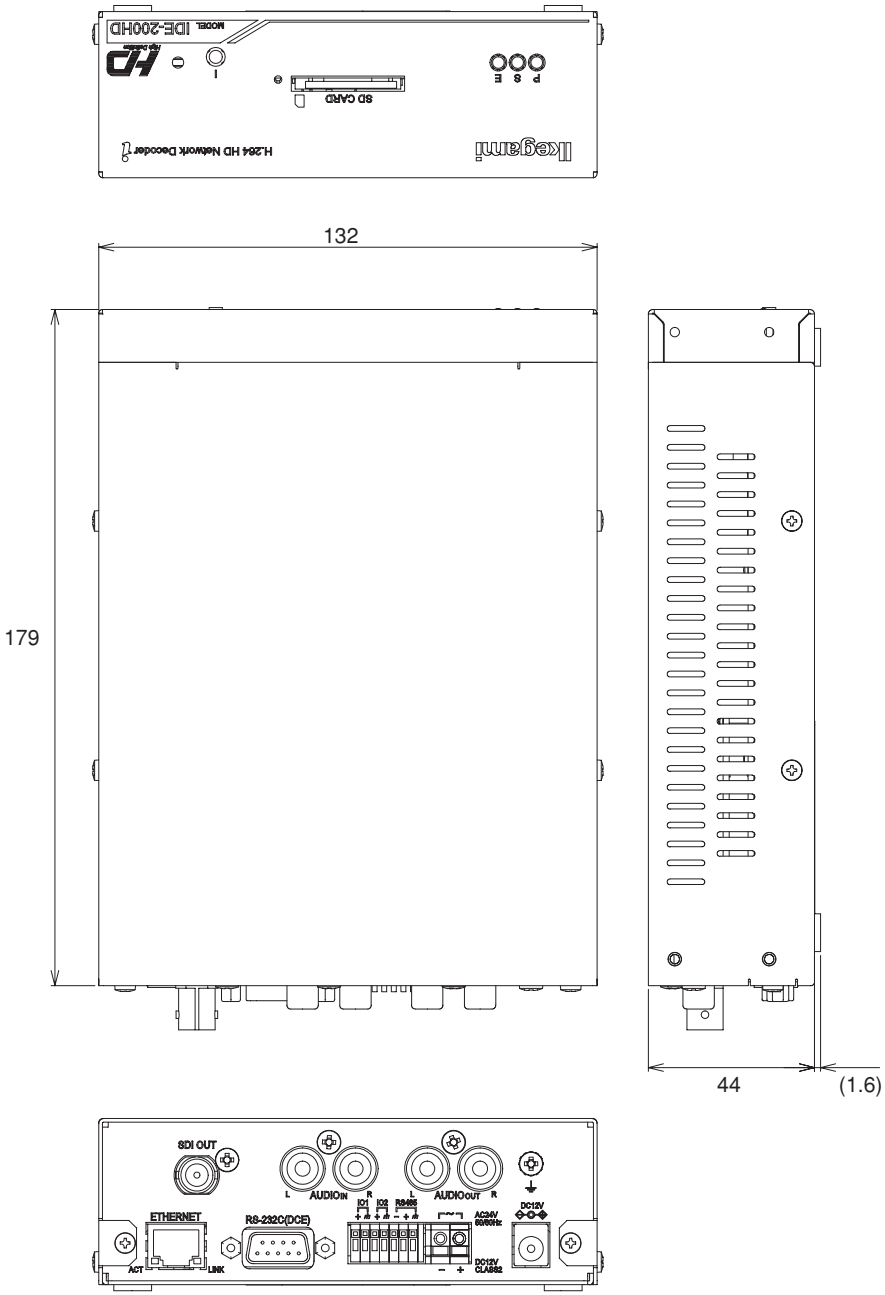
※接続後のトラブルは、取扱説明書（応用編）をご覧ください。

14. 仕様

(1)	映像出力	HD-SDI (SMPTE-292M) 0.8Vp-p/75Ω 1080i (50/59.94)、720p(50/59.94) SD-SDI (SMPTE-259M) 0.8Vp-p/75Ω 480i (59.94)、575i (50)
(2)	対応画像圧縮方式	H.264
(3)	映像設定	接続カメラ／エンコーダの設定から選択
	・ビットレート	
	（音声OFF）	最大6Mbpsまでデコード可能
	（音声ON）	最大4Mbpsまでデコード可能
(4)	音声出力	
	（アナログ出力）	ステレオライン出力：-10dBV/600Ω不平衡
	（デジタル出力）	エンベデッドオーディオ(2ch) 対応フォーマット：SMPTE-299M, SMPTE-272M アナログ出力とデジタル出力の両方に同じ音声を出力します
(5)	音声圧縮方式	AAC-LC 64Kbps
(6)	プロトコル	IPv4 : TCP, UDP, RTP/RTCP, RTSP, HTTP, FTP, NTP IPv6 : TCP, UDP, RTP/RTCP, RTSP, HTTP, FTP
(7)	ネットワーク	Ethernet 10Base-T/100Base-TX
(8)	シリアル	RS-232C DCE RS-485
(9)	I/O端子	入力：無電圧接点 出力：オープンコレクタ（MAX 24V 50mA）
(10)	電　源	AC24V±10%, 50/60Hz／DC12V(10.5V～15V)／ PoE (IEEE 802.3af) CLASS 0
(11)	消費電力	約5W
(12)	動作周囲温度／湿度	－10～＋50℃／30～90%RH以内（結露しないこと）
(13)	外形寸法（W･H･D）	132 (W)× 44 (H)× 179 (D)mm（突起物・付属物は含まない）
(14)	質　量	約880g
(15)	入出力コネクタ	Ethernet ：RJ-45 (Auto-MDI/MDIX) SDI OUT ：BNC AUDIO IN ：RCA（L/R 各1）（未使用） AUDIO OUT ：RCA（L/R 各1） AC24V/DC12V ：2Pプッシュインターミナル（AC/DC共用） DC12V ：ACアダプタ用ジャック I/O端子 ：4Pプッシュインターミナル（IN/OUT切替：2） RS-232C ：9P D-SUB（オス） RS-485 ：3Pプッシュインターミナル SDメモリーカードスロット ：Fullサイズ（メンテナンス用）
(16)	付属品	取扱説明書（導入編） ゴム足 ACアダプタ

※仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。

15. 外観図


IDE-200HD
SD CARD
PSE
H.264 HD Network Decoder
132
179
44
(1.6)
SDI OUT
AUDIO IN
AUDIO OUT
ETHERNET
RS-232C(DCE)
ACT
LINK
DC12V

16. 保証とアフターサービス

保証書の記載内容ご確認と保存について
この商品には保証書（本書内）を添付しておりますのでお買い上げの際にお受け取りください。
そして所定事項の記入および記載事項をご確認の上、大切に保存してください。

- 保証期間は、お買い上げ日より１年間です。（ただし、消耗品は除く）保証書の記載内容により、お買い上げの販売店が修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証期間経過後の修理については、販売店または営業マンにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合には、お客様のご要望により有償修理いたします。
- 修理をご依頼の時は、お手数でももう一度取扱説明書をよくお読みになり、再度お確かめの上、型名，ご購入日，故障状況などをできるだけ詳しくお知らせください。
- その他のアフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店または営業マンにご相談ください。

※早め、早めの保守点検の実施をおすすめします。

保守用性能部品の保有期間について
弊社では、保守用性能部品を製造打ち切り後７年間保有致します。

※性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

Ikegami

保　証　書

品番	IDE-200HD
製造番号	
お客様名 ご住所	様 TEL 〒
取扱販売店名・住所・電話番号	
保証期間	お買い上げ日 年　月　日より 1年間

本書は、本書記載内容で無料修理をさせていただくことをお約束するものです。
保証期間中に故障が発生した場合は、お買上げの販売店にご依頼いただき、出張修理に際して本書をご提示ください。
お買上げ年月日、販売店名など記入もれがありますと無効となります。かならずご確認いただき、記入のない場合はお買上げの販売店にお申し出ください。
本書は再発行いたしません。たいせつに保管してください。

《無料修理規定》
1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買上げの販売店が無料修理致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、お買上げの販売店にご依頼ください。なお、離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理を行なった場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
   (ロ) お買上げ後の設置場所の移動、落下等による故障及び損傷
   (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷
   (ニ) 本書の提示がない場合
   (ホ) 本書にお買上げの年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、或いは字句を書き替えられた場合
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。

※この保証書は記載内容の範囲で無料修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店、又は最寄りの弊社営業所にお問合わせください。

●:万一故障が発生した場合は、お買い上げの販売店にお申し出ください。本商品は当社保証規定に基づいて保証させていただいております。

Ikegami 池上通信機株式會社

本社：
〒146-8567 東京都大田区池上5-6-16
TEL (03)5700-1111(大代)
http://www.ikegami.co.jp

営業本部	〒146-8567 東京都大田区池上5-6-16　本社ビル	☎(03)5748-2211 (代)
大阪支店	〒564-0052 吹田市広芝町9-6　第 1 江坂池上ビル	☎(06)6389-4466 (代)
札幌営業所	〒060-0051 札幌市中央区南一条東1-3　パークイースト札幌ビル 8F	☎(011)231-8218 (代)
仙台営業所	〒983-0862 仙台市宮城野区二十人町99　富士フイルム仙台ビル 6F	☎(022)292-2420 (代)
名古屋営業所	〒465-0051 名古屋市名東区杜が丘1-1506　加藤第 2 ビル	☎(052)705-6521 (代)
福岡営業所	〒812-0016 福岡市博多区博多駅南3-7-10　STビル 4F	☎(092)451-2521 (代)

PRINTED WITH SOY INK

NN-U019524-01